

子どもの医療費助成の改善を求めパレード



公立幼稚園の民営化は子どもにとってホントに良い?と各地で議論

今、この民意を活かした新しい大阪市への前進が求められています。

大阪市を残してよりよい大阪に——住民投票で市民が示した民意です。橋下市長によるくらしの切り捨て、民主主義こわしは許せないの一点で、立場の違いを越えた市民、団体、政党の共同が進められ、その流れが「都構想否決」の結果を生み出したのです。

民意をいかした大阪市へ



不公正な住民説明会の中止を、と自民、公明、民主系、共産各党幹事長の記者会見



大阪にカジノはいらない!の運動

住吉市民病院の廃止は許せない——幅広い市民が運動



敬老パスの改善はやめ、改善を!の粘り強い運動



対話と協調で
実現
させましよう

- 敬老パスの改善 (乗車ごとの50円負担廃止など)
- 地下鉄料金の値下げ
- 非正規雇用を正規雇用に変換する企業を支援
- 特別養護老人ホームなど建設促進
- 子どもの医療費助成の所得制限の撤廃
- 市立幼稚園、保育所の民営化はやめ、充実を
- 公募校長制度の抜本的見直し
- 自校調理や親子方式などによる温かい中学校給食
- 住宅リフォーム条例の制定
- 地元企業を応援する公契約条例の制定



大阪市をなくすな! 5・10市民大集会

「野合して古い市政に戻る!」
いいえ、
共同だからこそ
前にすすむ

市民の共同の前進に「過去に戻るのか、前にすすめるのか」などと橋下市長は言いますが、事実と道理に合わないものです。

橋下市長のいう「過去」とは、旧WTCビルとか「職員厚遇」のような何十年も前の話です。日本共産党市会議員団は一貫して異を唱えてきましたし、今、市民の皆さんのなかにもそんな無茶は許さない世論と運動が大きくなっています。大昔に戻ることはあり得ません。大阪をなくさない道を選んだ市民が力を合わせて、より良い大阪を目指して前進する時です。

むしろ、またぞろ「都構想」を持ち出し、不毛な対立と分断を続けようとするからこそ、「過去に戻す」ことではないでしょうか。
橋下市長は共同を「野合」と言います。しかし、「選挙で勝てば何でもできる」と独裁的な手法で、医療、福祉、教育を根底から破壊し、憲法違反の思想調査、大阪市をつぶす「都構想」など、これまでにない危険な維新政治を終わらせるために、心ある市民と政党が力を合わせるのには当然です。日本共産党市会議員団は、対話と協調、みんなで作る新しい大阪のためにがんばります。

山中智子
日本共産党市会議員団幹事長



大阪市会報告

2015年11月3日 日本共産党 大阪市会議員団発行
大阪市北区中之島1-3-20大阪役所内 電話 6208-8640 FAX 6202-3784
ホームページ <http://www.jcp-osakasikai.jp> E-mail sigidan@jcp-osakasikai.jp

日本共産党

今度是对話と協調 みんなで作る 新しい大阪市に

橋下氏が市長になって4年。異論を排除し、敵をつくってはたたき、市民の対立をあおってきました。くらしをけずり、民主主義をこわしてきました。政争にあけくれる維新市政から、対話と協調で、くらしと経済をよくする市政への転換に、日本共産党市会議員団はがんばっています。

ウソとペテンは許せません

橋下市長は、「敬老パス維持 私鉄にも!」と選挙公報で公約。大阪市はバラバラにしませんとビラで宣伝して当選しました。

ところが、「大阪市民はぜいたくしている」と言って敬老パスの有料化を強行。大阪市を解体して財源と権限を「都」に集中してカジノ誘致などをすすめるための「都構想」にあけくたされました。



市民サービス切り捨てから



くらしの願い 力をあわせて実現する市政に

● 市民病院の建て替え

維新市政は、7万人の反対署名を無視して住吉市民病院の廃止を決定。“病院の存続を”の市民の運動が広がり、地元医師会も府医療審議会も市の計画に反対しています。公立で現地建て替えをさせましょう。

● 国保料の値下げへ

国保会計は4年連続黒字なのに、2013年、2014年と連続した値上げで、市民のくらしを圧迫してきました。

維新政治の持ち込みを許さなかった堺市は6年連続値下げをしています。くらしの願いにこたえる市政に変えましょう。

橋下市政でくらし切り捨て

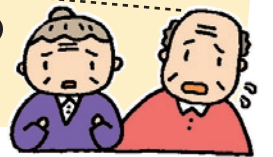
全国の20大都市中一番高い介護保険料(2015年)

赤バス廃止、市バス路線の縮小・廃止

水道料金の福祉減免の廃止

地域の見守り活動への補助金を削減

老人憩いの家への補助金を削減



教育こわしと現役世代泣かせから

子どもの豊かな成長、 子育て支援にがんばる大阪市に



● 35人学級の拡充を

市長が教育に介入するための条例や学力テストの学校別公表、不祥事続出の公募校長の推進など、教育現場に強制と競争、混乱を持ち込みました。そのうえ、35人学級の拡充を拒否してきました。

すべての子どもが、人間として大切にされ豊かに成長・発達できる教育をすすめる大阪市にしましょう。



● 笑顔かがやく大阪に

「新婚世帯家賃補助廃止」「保育士配置基準の改悪」「幼稚園保育料の大幅引き上げ」「市立保育所入所定数の削減」など、子育て世代を泣かせてきました。

子どもと若者の笑顔かがやく大阪にしましょう。

くらしをけずる

カジノなどの大型開発のための 「都構想」はキツパリ 退場させましょう



維新市政は、カジノ誘致が大阪経済の起爆剤だと推進しています。カジノのためのインフラ整備として、地下鉄・なにわ筋線に2500億円も投入しようとしています。これは関空から梅田までの時間短縮はわずか5分。ムダづかいです。

「都構想」はこれを実現するための体制づくりです。「都構想」はキツパリ退場させ、大阪市の大きな財源と権限をくらしの向上に使う市政にしましょう。